

(施設名)

認定こども園すこやか・分園はぐくみ

1 定員 250名 2・3号定員 235名
1号定員 15名

在籍児 (令和4年4月1日予定)

	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
2・3号	19名	41名	47名	44名	44名	49名	244名
1号				7名	8名	3名	18名
合計	19名	41名	47名	51名	52名	52名	262名

2 職員配置状況 (令和4年4月1日予定)

常勤	常勤的非常勤	短時間非常勤	派遣	嘱託医	講師他	合計
44名	30名	22名	1名	4名	9名	110名

園長 1名 副園長 1名 保育教諭 75名 保育助手 8名
 看護師 2名 栄養士 1名 調理師 4名 事務員 3名
 警備員 1名 雑務員 1名 嘱託医 4名 講師等 9名

3 保育事業計画

(1) 延長保育利用計画

令和4年度 のべ利用計画・・・ 約2,000人/年

(2) 年間保育計画

4~6月	入園式、進級式、種まき、こどもまつり、保護者会、幼児遠足、育児講座、交通安全教室、不審者対策、にこにこ宅急便、どろんこ遊び・・・等
7~9月	七夕、年中・長キャンプ、すこやか祭り、お楽しみ会、潮干狩り、プール、こどもまつり、クリーンデイ、活動見学会・・・等
10~12月	運動会、秋の遠足、稲刈り、すこやかフェスティバル、保育ウイーク、共同募金、餅つき、交通安全教室、クリスマス会、活動見学会、芋ほり、秋フェスタ参加・・・等
1~3月	どんど焼き、おもしろワールド、節分、不審者対策、お店屋さんごっこ、野外炊飯、サッカー大会、クラス懇談会、マラソン大会、味噌作り、年長学校訪問、お遊戯会、雪あそび、さよなら遠足、育児講座、陶芸体験、チャレンジ体操見学会、おにぎり作り、教育・保育参観、卒園式、お別れ

その他の保育計画

誕生会、わくわくレストラン、避難訓練、内科健診、歯科検診、乳児健診、一日保育士・調理員、異年齢交流、交番・消防署訪問、小学生との交流保育、個別面談、障害者との交流、クッキング(1歳児～年長)、体操(2歳児～年長)、英語(3歳～年長)、なかよシタイム(障害児小G活動)、個人セラピー、手話(年長)、歌(年長)、虫博士と遊ぼう(年長)、絵画(年中)、書道(年長)、リトミック(年中)、わらべ歌(乳児)、和太鼓(年長)、ICT(3歳～年長)、障害児親の会コーディネーター・・・等

4 園児の健康管理計画

内科健診（年2回～6回（年齢による））、歯科健診（年2回）、身長・体重測定、全園児尿検査、予防接種促進追跡、カウプ指数管理（年2回～3回（年齢による））、すくすくだより（年12回）・・・等

5 障害児保育の計画

4年度 障害児在籍数 22名

障害内容・・・ 自閉症スペクトラム、ダウン症候群、医療的ケア児・・・ 等

6 子育て支援事業の計画

(1) 一時預かり利用状況

令和4年度 特定保育利用計画 のべ人数・・・ 150人/年

令和4年度 一時預かり利用計画 のべ人数・・・ 50人/年

(2) 主な子育て広場事業

- ・地域の育児や保育資源等に関する情報提供
情報誌の発行、育児相談、とらちゃん文庫（本の貸し出し）等
- ・子育てに関する講座、研修会の実施
育児講座の実施、ベビーマッサージ講習会の実施、マタニティー講座
- ・子育て家庭の交流事業
園庭開放、ちょこっと親子サロン、井戸端保育、めばえ保育、すこやかドレミ、とらちゃんカフェ、あいちゃんひろば、つくってあそぼう、いっぱいあそぼう交流保育 等

7 職員研修・職員会議の実施計画

(1) 施設内研修

横山G内職員全体研修（年3回）、カリキュラム研究会、乳児研究会、幼児研究会、保育教材研究会、給食研究会、事務所研究会、AED取扱研修、職員資質向上研修（外部講師）、保育内容研修（外部講師） 等

(2) 施設外研修

勤続2年目以降の職員による、外部研修（体操、保育、音楽、障害、ダンス、資格更新講習、キャリアアップ講習等）

(3)

職員会議、ケース会議、給食検討会議、安全運転会議、行事検討会議、安全衛生会議、乳児会議、幼児会議、リーダー会議、保育検討会議、事務連絡会議、子育て検討会議、男性保育士合同会議、主任会議、クラス会議・・・等

12 収支計画

(1) 人件費

人件費支出 370,463,000円 事業活動収入 439,481,000円 人件費率 84.3%

(内訳)

	令和4年度	令和3年度	前年度との差額	
職員給与支出	172,886,000	168,774,000	4,112,000	増額
職員賞与支出	39,016,000	39,015,000	1,000	増額
非常勤職員給与支出	115,037,000	110,383,000	4,654,000	増額
派遣職員費支出	250,000	230,000	20,000	増額
退職給付支出	2,056,000	2,308,000	△252,000	減額
法定福利費	41,218,000	40,730,000	488,000	増額

(2) 施設型給付費収入

令和4年度	令和3年度	前年度との差額
328,101,000	330,648,000	-2,547,000

(3) 主な支出

- ・ホール床工事
 - ・便器交換工事
- 合計で、1,500,000円

13 総括

令和4年度重点事項

- ・子ども達が夢見る未来が描けるような環境の基で生き生きと育つ {今} を大切に過ごす園として様々な人的、物的環境を充実していきます。
自分を大好きな子ども達、そして職員であるよう、愛着を基本とした受容的保育で自己肯定感を育み、生きる力を乳幼児期に培い、未来に向かう力を育む支援を充実を進めていきます。
- ・職員の働きやすい環境づくりの為に昨年度より改革を更に進めていきます。処遇面(給料・休暇)での改善や各職員が建設的な意見を出し合える関係性を大切にしていきます。
- ・令和3年度から若い職員をリーダーにベテラン経験者を補佐・相談役にし、意見を出し合う環境整備が定着し、環境や質の向上面に効果が見られています。令和4年度は、更にパート職員が意見を提案し易い環境作りに着手していきます。既に導入したコドモン機能効果で、事務量の軽減、記録や計画等各職員が見られる設定で話し合い、高め合う職員の関係性の向上があり、更に有効利用で関係性を高めていきます。
- ・コロナ禍で外部研修が困難な状況を踏まえて、専門分野の講師を招聘し内部研修の充実を図っていきます。又、スーパーバイザーの養成も図り、職員の質を高めていきます。
- ・令和3年度に子どもと共に取り組んだSDGZはごみを中心について展開してきましたが、令和4年度は世界の人たちの生きる姿を知り、平和の大切さ、いじめや支配欲からの戦争の悲惨さについても学ぶ機会を大切にしていきます。又、身近な生き物の飼育やビオトープでの心地よい生きる環境を整備し、観察することを通して小さな命の尊さも学習していきます。
- ・令和3年度後半から開設した新しい第2園庭の活用で、隣接公園への行き来の等も容易になり、活動の範囲が広がり、特に乳児の活動が充実してすこやかな成長に効果が見られる。令和4年度も遊び場の充実を図っていきます。
- ・令和3年度末から令和4年度にかけて設置するララミー園での新しい吊り輪等の遊具を活用して、幼児の運動面の成長も期待してきます。
- ・どの子どもも大切に受け入れ、発達障害、自閉的スペクトラム等の子や内臓疾患の医療的ケア児に対し保育教諭、看護師、栄養士、調理師、管理部門も含め専門分野で連携していきます。
- ・設備改修に於いては、床とトイレのメンテナンスは昨年度の課題でしたが財政上難しかったので、令和4年度から数年にかけて取り掛かっていくこととします。
- ・令和4年度も予想されるコロナ禍で日々の生活や事業が制約されますが、令和3年度からの事業の見直しで改良に効果が見られました。今後も子どもの成長や園の方針を保護者や地域と密に連携や情報等を共有して選ばれる園として努力をしていきます。